

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリアは住民主体の地域福祉活動が活発で、地域の福祉拠点である常設サロン「いこいの家」があります。また、住民間の支えあいの仕組み「ふれあいヘルプ」が実施されている等、泉区内でも先駆的な取組を実施している地域です。それ以外にも、8の各自治会町内会で高齢者サロンがあり、体操教室も13団体ある等、地域活動も盛んです。様々なお祭りやイベントも活発に実施されており、連合や地区社協・民児協が連携しながら積極的に福祉に取り組んでいる地域でもあります。しかし、コロナの影響もありサロン活動の縮小・シニアクラブの解散がみられましたが、徐々に地域活動が再開してきています。今年度は再開・継続に向けたサポートや、改めて地域ケアプラザの機能周知、介護予防・認知症予防(啓発)に向けた取り組み、新たなボランティア発掘や社会福祉法人・企業による地域貢献事業、スマホやZOOMといったICTの啓発等、withコロナでも持続可能な交流を生み出す事業に力を入れたいと思います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	エリア内の教育機関(小中学校、保育園、幼稚園等)にむけて福祉教育の実施、ボランティア活動の紹介、交流を促進してまいります。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	スマートフォンやZOOM等、ICTの活用・啓発を目的とした事業を継続し、新たな交流の場・手段の拡大を目指します。また介護予防・認知症予防(啓発)を目的とした事業開催においても、ZOOM等の活用を検討し会場に来なくても参加できる形での開催を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	シニア男性の閉じこもり問題に対し、男性限定の講座やグループのサポートを行い地域デビューを促進する取り組みを進めてきました。今年度は、グループの更なる周知やプログラムを検討・実行し、シニア男性の健康寿命促進を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	担当エリアにおいて、ヤングケアラーについての周知を目的とし、地域への講習会を実施。地域での支援を共に考えてまいります。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「いこいの家」「みんなの絵本のおうち」等、地域の交流拠点の利用者増加のサポートをしてまいります。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・コロナ感染症が5類に引き下がり、地域活動が再開・拡大傾向にあった。地域活動の担い手の思いに寄りそうことを意識しながら、地域の交流拠点の運営の継続や利用者増加のサポートを行った。
- ・ヤングケアラー講座を開催し、地域住民への周知を図ることができた。一方で参加者が少なく、まだ、周知が必要と思われる状況。次年度以降も、同様の内容で講座を開催し、さらなる周知を進めていく。
- ・ICTの活用については、次年度以降、ホームページの積極的な活用や、講座参加申し込みのWEB受付など、できる範囲を徐々に拡大していく方向。
- ・福祉教育については、前年度の福祉教育のかかわりが地域から好評だったこともあり、その継続を前提に、下半期の計画を進めていく。
- ・シニア男性の活動グループについては、今年度、グループの参加者が興味・関心を抱いているトピックをもとに6回の講座を開催した。グループ自体は積極的に活動しているが、新規層の獲得にはつながっていない状況がある。そのほか、グループへの参加をステップに新たな活動の機会を得るきっかけを設ける仕掛けづくりが必要と思われる。
- ・新規キャラバンメイト2名が誕生したため、今後、キャラバンメイトと連携しながら、先の活動を計画していきたい。
- ・介護予防については新しい拠点(中和田小学校コミュニティハウス)を開発したが、新規の参加者は少なく、新たな活動拠点の検討が必要と考えられる。

区からのコメント

- ・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランの着実な推進のため、区内生活支援コーディネーターが一丸となって取組を進められています。次年度も引き続き、泉区アクションプランに基づく各種取組の推進を期待しています。
- ・認知症支援事業では、いづみ中央・いづみ野エリアのキャラバン・メイト連絡会を再開するなど、キャラバン・メイト育成に向けた積極的な支援ができています。今後も引き続き、認知症の正しい理解に向けた取組を推進してください。
- ・地域活動の支援については、地域活動が再開・拡大傾向にあるなかで、交流拠点の運営の継続や利用者増加のためのサポートに加え、学校と連携した福祉教育の実施、新たなボランティア発掘、スマホやZOOMといったICTの啓発等、持続可能な活動や交流を生み出すための取組が行われています。引き続き、こうした幅広い世代を対象とした取組を継続し、地域の誰もが気軽に相談できる施設運営を期待しています。

# 令和5年度横浜市いずみ中央地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談に対し、居宅介護支援事業所を紹介する際、法人独自で作成している「居宅介護支援事業所新規依頼表」を使い公正・中立性を確保します。</li> <li>・予防支援や居宅介護支援でサービスを使う場合は、ハートページや資料を用いて利用者が自己決定できるように支援します。</li> <li>・デイサービス利用時は見学をお勧めしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から「ヒヤリハット」の記入を徹底し、防げる事故を防ぐようにしていきます。</li> <li>・事故が起きたときは、その日のうちに原因を究明・分析、対応策を検討し、職員全体に周知します。</li> <li>・法人の個人情報保護規定に従い、個人情報の取り扱いに細心の注意を払います。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援事業所新規依頼表を使い、公正・中立性を確保しました。</li> <li>・ハートページ他資料を用いて自己決定を支援しました。</li> <li>・デイサービス利用希望の方には、複数個所のデイサービスを紹介し、見学をお勧めしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員、事故防止に注意して業務を行うようにしています。</li> <li>・事故発生時には、速やかに事故報告書を記載し、職員間で事故防止対策を検討しています。</li> <li>・個人情報保護規定に従い、職員全員に向けた研修をし、取り扱いに細心の注意を払っています。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援に則した個性のあるプラン作成に取り組みます。介護予防給付等事業を適正に実施します。	法令遵守し、公正中立な立場から支援します。お客様
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者(常勤兼務)1名 社会福祉士(常勤)2名 保健師(常勤)1名 主任ケアマネジャー(常勤)1名 予防プランナー 1名	管理者(常勤兼務)1名 常勤専従3名 非常勤1名
契約者数	210	127

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	お客様毎に自立支援の立場から心身の状況ニーズの把握をし、可能な限り居宅で自立した生活ができるように支援します。	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援します。	
実施体制	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】通所介護9:45～16:50 第1号通所介護9:45～16:10 【定員】 39名	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】 9:45～16:50 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	食費 750円 (おやつ代100円含む) 通常外レクリエーション費 実費	食費 750円 (おやつ代100円含む) 通常外レクリエーション費 実費	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
			【その他料金】
職員体制	生活相談員 4名 看護師 6名 厨房 6名 介護スタッフ 21名 ドライバー 6名	管理者 1名 生活相談員 4名 看護師 6名 厨房 6名 介護スタッフ 21名 ドライバー 6名	
契約者数等	【延べ利用者数】 8553 【契約者数】 86	【延べ利用者数】 2300 【契約者数】 17	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市いずみ中央地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,838,785	763,670	19,602,455	19,602,455	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	81,900	△ 81,900	
雑入	0	0	0	54,708	△ 54,708	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	33,588	△ 33,588	
その他	4,519,602		4,519,602		4,519,602	
収入合計	23,358,387	763,670	24,122,057	19,739,063	4,382,994	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,401,887	0	12,401,887	10,083,418	2,318,469	
本俸	10,408,300		10,408,300	8,464,221	1,944,079	
社会保険料	1,002,143		1,002,143	1,103,313	△ 101,170	
手当計	633,759		633,759	336,456	297,303	
健康診断費	42,800		42,800	16,171	26,629	
勤労者福祉共済掛金	7,512		7,512	7,506	6	
退職給付引当金繰入額	155,754		155,754	155,751	3	
その他	151,619		151,619		151,619	
事務費	1,085,000	0	1,085,000	1,631,052	△ 546,052	
旅費	10,000		10,000	10,005	△ 5	
消耗品費	130,000		130,000	155,242	△ 25,242	
会議随い費	20,000		20,000	10,020	9,980	運営協議会
印刷製本費	50,000		50,000	74,890	△ 24,890	
通信費	356,118		356,118	475,062	△ 118,944	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,150		25,150	26,127	△ 977	
職員等研修費	2,000		2,000	1,763	237	
振込手数料	40,000		40,000	44,551	△ 4,551	
リース料	205,433		205,433	64,536	140,897	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	747,736	△ 747,736	
その他	225,179		225,179		225,179	
事業費	1,930,000	0	1,930,000	218,598	1,711,402	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,930,000		1,930,000	218,598	1,711,402	
その他			0	0	0	
管理費	7,467,500	0	7,467,500	7,409,943	57,557	
光熱水費	4,500,000		4,500,000	4,482,220	17,780	
清掃費	1,300,000		1,300,000	1,217,048	82,952	
機械警備費	330,000		330,000	328,483	1,517	
設備保全費	1,201,000	0	1,201,000	1,183,733	17,267	
空調衛生設備保守	540,000		540,000	530,227	9,773	
消防設備保守	42,000		42,000	41,061	939	
電気設備保守	76,000		76,000	75,027	973	
害虫駆除清掃保守	45,000		45,000	43,798	1,202	
駐車場設備保全費	138,000		138,000	137,963	37	
その他保全費	360,000		360,000	355,657	4,343	
共益費			0		0	
その他	136,500		136,500	198,459	△ 61,959	
修繕費	474,000		474,000	1,249,386	△ 775,386	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	23,358,387	0	23,358,387	20,592,397	2,765,990	
差引	0	763,670	763,670	△ 853,334	1,617,004	

自主事業費 収入	0	0	0	81,900	△ 81,900	
自主事業費 支出	1,930,000	0	1,930,000	218,598	1,711,402	
自主事業 収支	△ 1,930,000	0	△ 1,930,000	△ 136,698	△ 1,793,302	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

\*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市いずみ中央地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,775,627		30,775,627	30,775,627	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500	5,868,500	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	78,500	△ 78,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,865,500	0	1,865,500	
雑入	0	0	0	114,445	△ 114,445	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	114,445	△ 114,445	
その他	1,865,500		1,865,500		1,865,500	
収入合計	38,663,627	0	38,663,627	36,991,072	1,672,555	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,002,127	0	34,002,127	30,366,986	3,635,141	
本俸	25,960,208		25,960,208	23,302,818	2,657,390	
社会保険料	3,926,048		3,926,048	4,201,550	△ 275,502	
手当計	3,534,405		3,534,405	2,053,564	1,480,841	
健康診断費	57,700		57,700	35,586	22,114	
勤労者福祉共済掛金	34,512		34,512	34,506	6	
退職給付引当金繰入額	289,254		289,254	734,250	△ 444,996	
その他	200,000		200,000	4,712	195,288	
事務費	538,000	0	538,000	1,246,086	△ 708,086	
旅費	15,000		15,000	31,432	△ 16,432	
消耗品費	70,000		70,000	128,269	△ 58,269	
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	5,775	44,225	
通信費	150,000		150,000	412,859	△ 262,859	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	43,000		43,000	26,127	16,873	
職員等研修費	8,000		8,000	15,640	△ 7,640	
振込手数料	30,000		30,000	53,840	△ 23,840	
リース料	152,000		152,000	44,856	107,144	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	20,000		20,000	527,288	△ 507,288	
事業費	2,013,000	0	2,013,000	590,286	1,422,714	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	875,000		875,000	169,271	705,729	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	145,635	8,365	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	354,000		354,000	2,380	351,620	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,984,500	0	1,984,500	1,969,720	14,780	
光熱水費	1,198,500		1,198,500	1,191,476	7,024	
清掃費	330,000		330,000	323,517	6,483	
機械警備費	88,000		88,000	87,317	683	
設備保全費	315,000	0	315,000	314,656	344	
空調衛生設備保守	140,000		140,000	140,944	△ 944	
消防設備保守	11,000		11,000	10,914	86	
電気設備保守	20,000		20,000	19,942	58	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	11,642	358	
駐車場設備保全費	37,000		37,000	36,673	327	
その他保全費	95,000		95,000	94,541	459	
共益費			0	0	0	
その他	53,000		53,000	52,754	246	
修繕費	126,000		126,000	36,844	89,156	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	38,663,627	0	38,663,627	34,209,922	4,453,705	
差引	0	0	0	2,781,150	△ 2,781,150	

自主事業費 収入	0	0	0	78,500	△ 78,500
自主事業費 支出	1,383,000	0	1,383,000	317,286	1,065,714
自主事業 収支	△ 1,383,000	0	△ 1,383,000	△ 238,786	△ 1,144,214

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:いずみ中央地域ケアプラザ

令和5年4月1日～令和6年3月31日

※↓支出は通所へ寄せています

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,838	5,173		7,099	6,542	557	30,846	28,121	2,725	87,879	72,603	15,276	4,923	4,105	818	35,943	30,920	5,023
	その他	0	0	0	0	0	0	244	962	-718	16,003	17,670	-1,667	492	441	51	0	6,873	-6,873
	事業・負担金収入			0			0			0	8,800	9,253	-453			0		4,728	-4,728
	食費等			0			0			0	6,745	6,423	322	492	441	51		1,728	-1,728
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	補助金			0			0			0			0			0		408	-408
	その他			0			0	244	962	-718	458	617	-159			89		9	-9
	<b>収入合計(A)</b>	<b>4,838</b>	<b>5,173</b>	<b>-335</b>	<b>7,099</b>	<b>6,542</b>	<b>557</b>	<b>31,090</b>	<b>29,083</b>	<b>2,007</b>	<b>103,882</b>	<b>90,273</b>	<b>13,609</b>	<b>5,415</b>	<b>4,546</b>	<b>869</b>	<b>35,943</b>	<b>37,793</b>	<b>-1,850</b>
	支出	人件費			0	2,187	1,978	209	23,865	18,619	5,246	76,112	81,914	-5,802			0	23,306	25,148
事務費				0	24	710	-686	1,149	1,480	-331	7,764	8,527	-763			0	2,048	2,902	-854
事業費				0	42	5	37	743	45	698	6,823	8,440	-1,617			0	2,871	3,718	-847
管理費				0			0			0	7,060	6,229	831			0	1,004		1,004
その他				0	7,930	7,073	857	0	0	0	0	403	-403	0	0	0	0	38	-38
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0		38	-38
消費税				0			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料				0	7,930	7,053	877			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
その他				0		20	-20			0		403	-403			0			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>10,183</b>	<b>9,766</b>	<b>417</b>	<b>25,757</b>	<b>20,144</b>	<b>5,613</b>	<b>97,759</b>	<b>105,513</b>	<b>-7,754</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>29,229</b>	<b>31,806</b>	<b>-2,577</b>	
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>4,838</b>	<b>5,173</b>	<b>-335</b>	<b>-3,084</b>	<b>-3,224</b>	<b>140</b>	<b>5,333</b>	<b>8,939</b>	<b>-3,606</b>	<b>6,123</b>	<b>-15,240</b>	<b>21,363</b>	<b>5,415</b>	<b>4,546</b>	<b>869</b>	<b>6,714</b>	<b>5,987</b>	<b>727</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	サロンドレミ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽療法士による、専門的知識により、認知機能・口腔機能維持・向上。回想法を取り入れた記憶力想起。意欲の向上や音楽による感覚刺激等で総合的な介護予防を目標とする。	1:高齢者		音楽を取り入れて、認知機能、口腔機能、心肺機能の維持・改善を目的としている。回想法も取り入れ、記憶想起による活性化を目的としている。	11	158
2	男性のためのアクティブLife講座	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	シニア男性のグループとともに地域デビューを通じての、健康寿命促進を伸ばすこと。	1:高齢者		外へ出向いての体験型講座から座学で新たな知識を得る講座等を企画。(例:ウォーキング、防犯対策等について学ぶ座学の講座)	4	75
3	いずみ スマホよろず相談所	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	スマホの使用方法について学び、新たな交流を生み出す。	1:高齢者		スマホについて使用方法についてレクチャーしてくださるボランティアの方が講師となり教えてもらう。主に第3土曜 午前中に開催。	12	110
4	茶ろんいずみ	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の閉じこもりを予防し、地域の同士の交流の場を提供	1:高齢者		音楽に合わせた体操で始まる。主に、第1(水)、第3(水)、第4(水)に書道・手芸・折り紙の趣味の活動	36	408
5	ラジオ体操	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方の運動不足を解消し、外出の機会、地域住民同士の交流の場を提供する	5:地域		休館日を除く毎週日曜ケアプラザロータリーにてラジオ体操第一、第二を実施	39	519
6	飛行船いずみ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児・者への余暇支援 ・地域ボランティアとの交流の場の提供	2:障害児・者		ボランティアと共に、運動、ものづくりなどを楽しむ。通年実施予定。	11	68

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	ういずみー (在宅重度重複障害児親の会)	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に新たな出会いの場、生活経験を拡大できる場を提供。 ・保護者同士の交流・情報交換。	2:障害児・者		在宅重度重複障害児とその家族が集まり、交流・情報交換・ボランティアを行う。年に3回程度実施予定。状況によりZOOM開催。	1	6
8	介護者のつどい	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護されている方、介護が終わった方、介護に興味のある方などが参加し、介護の悩みや情報交換をする場を提供する。	5:地域		介護に関するテーマを設定し、ミニ講座を開催する。また、介護されている方が、それぞれの介護の状況について話す。年3～4回実施予定。	2	26
9	成年後見制度について	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症などで判断能力が衰えた方向に金銭管理などをどのようにしていくのか。成年後見制度について講座を開催し、自分自身や家族のこれからの老後について考えて頂く。	5:地域		弁護士先生をお招きして実施。民生委員・CMの勉強会として開催。	2	40
10	七夕イベント～星に願いを～	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室利用の少ない年齢層に、ケアプラザを身近に感じてもらい、ケアプラザの周知をはかる。	5:地域		7月1日から1週間。竹を切り出し、ケアプラザ玄関口に設置し、貸室利用者、近隣の保育園児、地域の方々等に飾り付けをしていただく	1	36
11	いずみ中央ジュニアカレッジ DIY 子供工作	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリアに住む小学生を対象に夏休みの自由研究に有益となる講座として実施。子供の発想、想像力を育む機会の提供	4:子ども・青少年		夏休み期間中の日曜日。日本DIYホームセンター協会の講師を招き、木材を使った工作	1	20
12	みんなで遊ぼう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・子育て世代へ、外出の機会、交流の場の提供。 ・地域の方に子育て支援への関心をもつていただく。	5:地域		区役所ロータリーにてシャボン玉、絵本の読み聞かせ、魚釣りゲーム等を実施。	1	70



■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	クリスマスツリーを飾ろう	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	クリスマスツリー飾りを装飾し、ケアプラザの事業や存在を周知する。	5:地域		ケアプラザ屋内にクリスマスペストリーを設置(12/11~25)し、地域の方々に飾り付けをしていただく。	1	100
14	ケアプラザ施設清掃&草取り クリーンアップ大作戦	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ各部屋や外回りの清掃維持と、貸室を利用する複数団体の交流をはかる。	5:地域		年2回(5月,10月)貸室登録団体Ⅱを中心にケアプラザの施設内外の清掃を行っていただく。	2	81
15	子育て支援者向け 「小児救急」についての勉強会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援者に対し、勉強会を実施し、支援活動をする中での知識の習得へつなげる。	5:地域		令和5年6月6日 泉消防署の消防士を講師とし、小児救急についての勉強会	1	8
16	ふるさとまつり	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域のまつりへ出店参加により、ケアプラザの周知をはかる。また、地域住民とふれあうことで、地域の状況把握につなげる。	5:地域		11月実施予定の「ふるさとまつり」にて地域の方々向けのブースの出店、参加	1	202
17	みんなの絵本のおうち 認知症サポーター養成講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう、認知症という病気について理解を深める。	5:地域		絵本のおうちのスタッフ向けの養成講座	1	13
18	介護保険制度と介護施設について知ろう(ウォーキング&講座)	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	施設の強みを生かした取り組みを行うことで、社会福祉法人の地域貢献を地域へ周知する。	5:地域		社会福祉法人の地域貢献に向けた取り組み。短い距離を歩き、施設の見学会とスタッフによる介護保険制度の講座を開催	1	10

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	「ヤングケアラーを知ることから始めよう」講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域でのヤングケアラー支援を考えていくにあたり、まず「ヤングケアラー」とはどういう状況の子どもなのかを知る機会とする。	5:地域		9/26ヤングケアラー経験者を講師に招き、ディスカッション形式での講座	1	8
20	自立支援型地域ケア会議	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	要支援の方が自立した生活を継続できるよう、地域の専門職と情報交換し、地域の現状と課題を把握する。	6:事業者		医療、介護の専門職より要支援者の生活状況等の意見交換を行う。	1	24
21	車いすセミナー	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	シニア男性のグループより最近地域の中で車いすの人を見かけるようになったと意見があり車いすセミナーを開催。車いすの名称や操作方法を学び地域貢献に繋げる。	1:高齢者		2023/9/19車いすは自走式2台、介助式1台、ティルト&リクライニング式車いす1台、電動車いす1台を使用。車いすの各部品名称と介護保険でレンタルできる福祉用具、車いすに乗るときの注意事項の説明、レンタル車いすの品質管理についての説明。車いす体験は平坦なところでの練習、スロープの段差を乗り越える練習を行った。	1	13
22	個別ケース地域ケア会議	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	家族支援が期待できない高齢者世帯に対して、在宅生活が継続できるよう支援していくことができる。	1:高齢者		地域の担い手、近隣住民、専門職（行政書士やケアマネジャー）、区役所職員などの多職種で、意見や情報を交換し、高齢世帯が住み慣れた地域で生活を継続できるよう支援方法を検討する。	1	14
23	そよ風フェスタ	平成17年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に向け、ケアプラザで活動している団体の周知・ケアプラザの機能等周知・多世代交流の場の提供	5:地域		12/3 貸室団体の活動展示、地域作業所、地域団体による模擬店出店、職員による体験コーナーをケアプラザ全体で行う。	1	320
24	ひきこもり支援研修	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	参加者がひきこもり支援に関する基本的な知識を学び、気になるケースへの関わり方や関係機関へのつながり方を知る。	5:地域		12/19 ひきこもり体験者である講師による講義、講師とパネリストによるインタビューを実施。	1	8

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	地域交流 芋煮会	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	施設の強みを生かした取り組みを行うことで、社会福祉法人の地域貢献を地域へ周知する。	5:地域		10/27 社会福祉法人の地域貢献に向けた取り組み。短い距離を歩き、施設の見学会とスタッフによる介護保険制度の講座を開催	1	23
26	自立支援型包括レベル地域ケア会議	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護予防について課題を周知し、次年度に繋げる。	1:高齢者		住み慣れたいずみ中央地区で、自立して暮らしていくための、見守り・つながり・居場所について、包括的レベルで考える。	1	15
27	障がい者家族向け 成年後見人制度講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者のご家族に「成年後見制度」について知っていただく	7:その他		基幹相談支援センターと共催で行政書士を講師として招き、「成年後見制度」を学んでいただく	1	21
28	「ごみ拾い大会！！お楽しみイベント♪」	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	小学生の総合学習における学習発表と地域住民との交流を通じて、地域福祉計画への理解地域活動への理解などの取り組みを周知する	4:子ども・青少年	5:地域	2/29 集合場所(2か所)から子どもと地域の方々によるごみ拾いを実施。ゴールである和泉小学校体育館にて学習発表イベントを行う。	1	42
29	中和田中学校認知症サポーター養成講座	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう、認知症という病気について理解を深める。	4:子ども・青少年		令和6年2月19日 中和田中学校体育館にて 中学3年生対象で認知症サポーター養成講座を行う	1	265
30	“もしも”と“これから”を考える勉強会～「遺言」や「エンディングノート等の道具」について～	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	将来への不安を減らすための知恵を知り、エンディングノートの書き方講座を通じて「終活」という暗いイメージになりすぎないこれからへの備えを考えてもらう機会を設ける	5:地域		1月に2回の連続講座で開催。1回目は自筆証書遺言保管制度、2回目はエンディングノートの書き方をテーマに開講する。	2	16